



防災まちづくり意識の普及啓発活動

—写真展「被災から10年

— UIFA JAPON の見た岩泉町復興への歩み」の巡回を通して

— コロナ禍におけるまちづくりの活動

UIFA JAPON(国際女性建築家会議 日本支部)

支援対象地域：全国各地

UIFA JAPON 全会員

プレゼンテーション資料

(1) 活動地域の概況、特徴、まちづくりの課題など

自然災害が多発している今日、写真展をひとりでも多くの人々に見てもらい、震災から10年が経過し薄れてしまう記憶を呼び覚まし、住民の絆の大切さや防災意識を高め、まちづくりに活かしていく必要がある。巡回展なので、写真展が巡回した地域について記す。

巡回展を開催した各地域の概況、特徴、まちづくりの課題

活動対象の地域	人口（人）	世帯数（世帯）	まちづくりの課題
東京都中央区	171,533	96,853	首都直下地震の可能性が大きい。高層化によって人口が急増。新住民が増えて住民同士の結束が弱く、防災意識が薄れてきている。
東京都杉並区	571,919	325,403	首都直下地震の可能性が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。
東京都世田谷区	918,504	491,009	首都直下地震の可能性が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。
東京都豊島区	285,315	177,897	首都直下地震の可能性が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。
東京都府中市	260,610	128,143	首都直下地震の可能性が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。
神奈川県横浜市	3,778,263	1,768,631	首都直下地震の可能性・東海地震の影響が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。
埼玉県さいたま市	1,330,988	621,235	首都直下地震の可能性が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。
岩手県盛岡市	289,260	134,491	東日本大震災からの復興。
岩手県下閉伊郡岩泉町	8,671	4,330	東日本大震災の被災の概要；人的被害：死者13人（関連死を含む）、住宅被害：全壊177棟（うち流失80棟）、大規模半壊10棟、半壊13棟、一部損壊8棟 東日本大震災からの復興。2016年の台風10号の被災と生活橋の復興。
宮城県仙台市	1,066,113	529,216	東日本大震災の被災の概要；人的被害：死者904人（仙台市民以外の方を含む市内で死亡が確認された方）、住宅被害：全壊30,034棟、大規模半壊27,016棟、半壊82,593棟、一部損壊116,046棟 東日本大震災からの復興。
愛知県名古屋市	2,327,819	1,125,478	東南海地震の可能性が大きい。住民の防災意識を高める必要がある。

(2) まちづくり活動の背景、契機、経緯など

① 活動の背景と活動発足の契機、活動の概要

◆UIFA JAPON は自然災害の被災地において「どこでもカフェ」、専門的知識を生かした「住宅相談会」を開催し、住民自らの手で復興の姿を記録する「だれでもフォトグラフィア」を支援し、毎年3月11日に住民の撮影した写真による展覧会をひらいてきた。ところが、新型コロナウイルスの影響で被災地に赴くことができない。そこで、東日本大震災の被災地のひとつ、岩手県下閉伊郡岩泉町で10年間に及ぶ活動の中で会員が撮った写真を集めて写真展を開催し、岩泉町を応援すると同時に各地域の人々に復興の様子を知らせることを目的として、写真展を企画した。

② 活動のその後

◆写真パネル展を巡回させ、岩泉町はもとより、各地の男女共同参画センター、市役所・区役所のギャラリー等で開催。特に役所での開催は危機管理室の防災課が共催を担ってくださって、防災まちづくり意識の普及啓発活動として、地域住民へ防災意識を高めるところにつながった。また、地域住民の絆の良さを改めて知ることとなった。

(3) まちづくり活動の理念、目標、コンセプトなど

① 理念

◆安心して暮らせるまちにしたい！

② 目標

◆防災まちづくりの意識を広める

◆住民の絆を深める

(4) まちづくり活動の内容、特色、今後の展開など

① 内容

◆写真展を公共の施設等で開催。各会場でアンケートを取って、今後の活動に活かす。

② 特色

◆多くの人に見てもらうために、主として公共の施設等を会場とした。

◆パネルは完全リモート会議で作成し、感染拡大を避けて、パネルだけを移動させ、各地で活動するUIFA JAPONのメンバーや各県の建築士会の協力を得て、小さい単位で設営を行う。このコロナの時代ならではの新しいスタイルの活動方法といえる。

③ 今後の展開

◆ひとりでも多くの人に見てもらえるよう行政や地元組織と連携を図りながら、さらに巡回展を続ける



岩手県庁設営の様子（県の職員の方々も一緒に設営作業）

(5) まちづくり活動の主体、組織、連携体制など

- ◆活動主体：UIFA JAPON
- ◆支援団体：各都道府県建築士会女性委員会等
- ◆技術指導：パネルレイアウト 朝倉美恵子氏（東京都在住）
- ◆助成：中央区立女性センター「ブーケ21」
- ◆協力（会場提供など）：岩泉町観光協会、岩手県庁、府中市役所、男女共同参画センター横浜北、せんだい3.11メモリアル交流館、豊島区役所、在林館、杉並区役所、ものづくり大学、埼玉大学、男女共同参画推進センターWith Youさいたま、岩手銀行長町支店、名古屋地下鉄星が丘駅ギャラリー



府中市役所 都市整備部の方たちと撤収を終えて



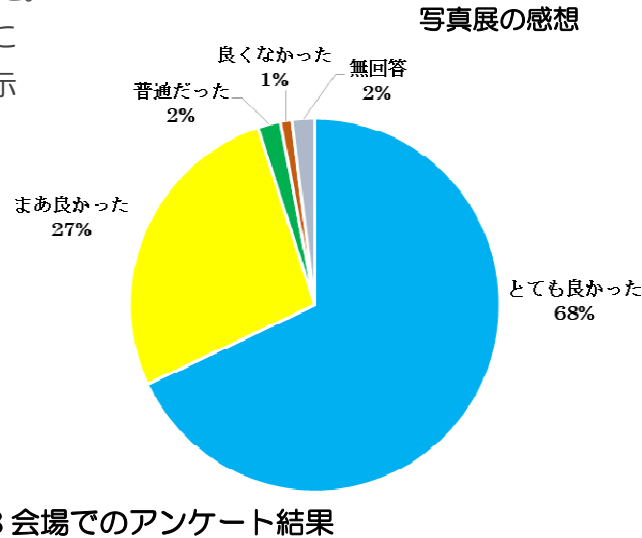
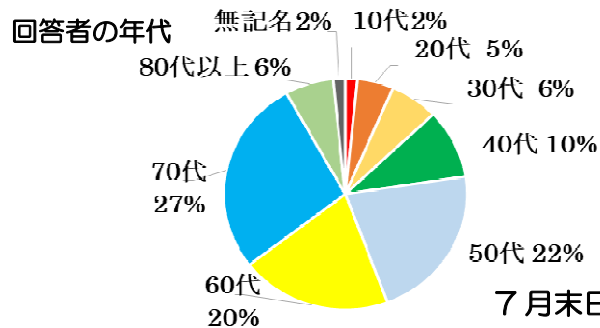
杉並区役所 1階ホール展示の様子

(6) まちづくり活動の費用、財源、収益など

- ◆活動費： UIFA JAPON 会費より
- ◆助成金： 中央区令和2年度男女共同参画事業団体支援助成
- ◆収益： なし

(7) まちづくり活動の成果、地域への貢献など

- ◆写真展を多くの方に見てもらえた。
- ◆首都防災ウィーク（8月29日～9月5日）で発表した。
- ◆岩泉町への励ましのメッセージを届け、復興の後押しにつながっている。また、町では、小中学校にパネルを展示し、子どもたちに防災の大切さを伝えようとしている。
- ◆防災まちづくりの意識を高めることにつながっている。



写真展会場から小本へのエール
いつも応援してまーす！...いつかぜひ岩泉をお訪ねしたい...
8か所になる写真巡回会に、7月31日までいらした人の岩泉町へのメッセージ74通から抜粋

ONE TEAM JAPAN！ 私たちと一緒に！

- もう10年、まだ10年！希望の光は輝き続けています。平和な日々が訪れますように...
- 力をあわせて
- 頑張って！ガンバレ！
- 災害に負けない！
- これからも、地震にも、水害にも負けない！
- 前に出た！あ、地震！東京でも揺るしかった！
- そちらではもっともっと怖かったでしょう。今でも涙が流れます。

写真にみる皆様の姿に感動しました！！！！

- みなさんが元気に立ち上がるエネルギーは素晴らしい！
- 皆が力を合わせる行動が写真表示に記録されています。
- 津波の写真は衝撃的！あれから10年、一生懸命に生き抜いてこられた人々の姿に感動！これからも負けない！
- 突然失われた日常を取り戻す努力と結束力に感動。今を大切に、豊かな明日へつなげよう。
- 力是一人ひとりの協力から成り立っていると改めて感じた、日々の生活はその積み重ねなのです。
- 復興への力がかかっていますね！

これからも続けてください！

- 被災から生まれたプロジェクト、これからもずっと続けてください！
- 写真は増え続けて！今度は皆さんの撮影した写真もみたい！
- よくここまで頑張りましたね！これからもみなさんと仲良く！
- 皆さんの強靭にも負けずに生きていくためにこちらが力になります。
- 皆様の頑強さに脱帽！勇気や元気をもらえます。お元気で！

いつかまた一度岩泉に行きたいなー

- 以前仕事の関係で龍泉洞及びホテルに数回行きました。自然の美しさや人のやさしさが心に残っています。
- 岩泉町は交通不便で車中だが、鉄道を失った反省に立ち、観光の人も地元の人も仲良く鉄道バスを利用する必要がある。交通弱者にやさしい町であってほしい。それも復興の一つと思う。
- すばらしい観光資源としての龍泉洞、岩泉乳業のおいしい乳製品etc...（私はいつもヨーグルトを愛飲しています）ますます発展して元氣な町になることを祈っています。また龍泉洞、洞に行きます。
- 20年ほど前、同僚と家族旅行で安家洞→岩泉方面に走ったことを思い出します。龍泉洞の中のひんやりとした空気を思い出します。
- 震災前に岩泉町を訪れたことがありました。今日の写真展をきっかけにまた行ってみたいと思いました。
- ぜひ一度観光に行ってみてください。
- 龍泉洞の写真を見たことがあったが、岩泉町という認識はありませんでした。今度行ってみたいと思いました。
- 復興がなされた岩泉を再訪したいです。
- ぜひ行きたい場所として、心にあった場所です。初めての一人旅、18歳の時、写真撮影で宮古の田舎まで行きましたが、岩泉まで足をのばせませんでした。
- 震災まで約20年、お久しぶりです。お元気ですか？
- これからも世田谷区とつながりが深まっていくとよいなと思いました。

美しいまち、岩泉をめざそう！

- やっと10年経ったのだと思いました。まだ復興途中です。がんばりましょう。
- 写真に写っている子どもたちが大きくなるころ、すばらしい復興を遂げていますように！
- 被災したからこそ、たくさん学びがあったと思います。それは日本の各地へ発信する価値のある宝だと思います。
- 遠くから応援しています！復興のさらなる進展を！
- いよいよこれからかもしれません。復興から発展へ、皆で元気に、いきましょう。何える日を衷しみに。ヨーグルト、おいしかったです。
- 町長やみなさんの努力の賜物ですね。一歩ずつ、善美に前進を！

アンケートで寄せられた岩泉町へのメッセージ